



BLUE SKY

～自ら学び 心豊かな子どもに～

第14号

令和8年2月27日（金）
コタキナバル日本人会附属
コタキナバル日本人学校
TEL 088-422297



文責：校長 渡會 寛之

キナバルタイム発表会開催



2月14日（土）今年度の総合的な学習の時間のまとめとして、キナバルタイム発表会が行われました。どのグループもただインターネットを使って調べたことを発表するのではなく、実際に作品を作ってみたり、日本の文化とマレーシアの文化を組み合わせたりと、体験的かつ挑戦的な内容で聞かされた人たちの関心を引き付けていました。

今年度は特に2部制にして、前半はポスターセッションを行いました。昨年度までのグループ発表だけでなく、個人で発表する機会も十分に確保されたことで、表現力を鍛える場としてとても良い取組となったと思います。

保護者の皆様にも温かい眼差しで子どもたちの取組をご覧いただき、感謝の思いでいっぱいです。沢山の拍手をもらった子どもたちは、その喜びを力に、さらにStep upしていくに違いありません。



今年度交流学習の集大成 SIKK訪問



2月26日（木）姉妹校となっているSIKK（インドネシア人学校）と交流会を行いました。今年度はKJS側がホスト校ということで、折り紙と、書道、そして浴衣の試着のワークショップを開催し、笑顔で歓迎しました。子どもたちは自分たちで英語やマレー語を使ってSIKKの子どもたちに上手に日本の文化を体験してもらうことができました。上手に折り紙ができたり字が書けたりすると自然と歓声が沸き、両校の子どもたちは一気に距離が縮まったように感じました。

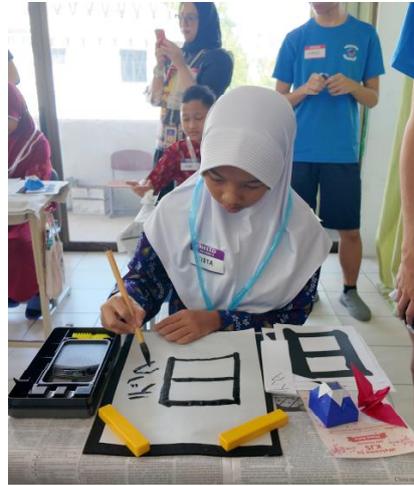
クロージングセレモニーでは、インドネシアの伝統的な踊りも披露していただき、大いに盛り上がることができました。

今回の交流学習は今年どんな発信力を身に付けたか、また、ちびっこ親善大使としてどのように振る舞えるようになったかを振り返る重要な会と考えていました。今後日本は世界の国々、特に近隣諸国である東南アジアの国々とは友好を深めていく必要があると感じています。ここで育てた両国の絆を、今後世界平和の進展に向けて大いに役立てたいものです。



E0ファイナルクエスト

2月25日（水）EOの今年度ファイナルクエストが行われました。子どもたちが自主的に英語学習を進めた結果が、それぞれの駒を進める際の強さとなるため、あっという間にゴールしてしまう人もいれば、なかなか前に進めない人もいて、自分の取組を振り返るよいきっかけになったのではないのでしょうか。最後に全員にデボラ先生が準備してくださったご褒美が配られ、全員笑顔で締めくくることができました。今後も自ら進んで学ぶKJS児童生徒であってほしいものです。



またうまいものが食べられて
ツイてる！

